

拓植組合

梅谷專務理事談

年 新 賀 謹

日一月一年五和略

サントス駐在員
酒寄守

大阪商船株式會社

日本人會

謹賀新年

蜂谷兄弟商會

昭和五年一月一日

謹賀新年

昭和五年一月一日

新 賀 謹

日一月一年五和昭

聖市

日本俱樂部

昭和五年一月一日

謹賀新年

リオ・テ・シヤ永伊口支店

橫濱正金銀行

橫濱正金銀行

蟬谷兄弟商會

リオ市
テオフィロ・オトニ街八五
ブリガディロ・トビアス街一〇

一九三〇年の經濟界豫想

中西周甫

不景氣の大嵐に吹きまくられて暮れてしまつた、新らしい年の始めに今年の經濟界がどんな風に動くかは、如何とも考へる事であらう。此の不景氣は相當に深き理由を持つて居る。一急激に來たので面喰つたと云ふ人のよく見聞する、此等は長夜の夢から醒めなかつた組である。全體の動きをよく注意して居れば、そんなにまごつかぬとも乗つて行つた筈である。根強く一つ一つ破壊して來ただけ此の不景氣は意地悪い性質を持つて居る。然ば此の不景氣轉回は、此の歴史から消え失せるまでは、その歴史を聞く所であり何人もそれを睨んで居る。「いやになつてしまふ」貧乏神が此の世から消え失せるまでは、其の歴史を聞く所であり何人もそれを睨んで居る。死傷兵の屍累なる中に何處に風が吹くかと高見の見物ときめこんで居れる輩があつた。それによれば、總崩れの今日陣容の立て直しすら攻め立てられて小兵難兵は薙ぎ倒され、痛手の軽いも菜に鹽と云ふ風體、いやもう吹き倒すだけ倒した。寄せ手掻きき出しこそも動め手から攻め立てられて小兵難兵は薙ぎ倒され、痛手の軽いものも氣息奄々と云ふ風體で、戦場に鹽と云ふ風體で、戦の度は深い、紹しをしつかりと緊めてかゝつて居る財布の口をなか／＼ゆるめぬ結果一般が融通さかね、金銭よりは益々悪い眠りにつけ深刻なだけに警戒の程度は深い、紹しをしつかりとしろ進んで來つ、ある合理的經營の一步に踏み込んで行くべきである。

獨つて是迄は此の減法界の好景見出しがある。沈静な状態を續けて居る一陽來復の新年に貧乏神物語りは禁物だが仕方がない。ブラジル政界の雲行きも、今日の所ではジユリオ・プレステス

經濟行脚

記者

氏絕對多數での大統領候補も愈てたが、之れからはちと骨が打たれて居る。人間が打場も出来る譯である、然し議論を確實性を帶びて來た、政見發されると思はねばならぬ、所謂過表もすんで政界が安定するにつけ政策樹立に向つて現政府は邁進する、同時に歸つたまゝで落つきが市場に見へて來るものと不景氣の大嵐に吹きまくられて暮れてしまつた。新らしい年の始めに今年の經濟界がどんな風に動くかは、如何とも考へる事であらう。此の不景氣は相當に深き理由を持つて居る。一急激に來たので面喰つたと云ふ人のよく見聞する、此等は長夜の夢から醒めなかつた組である。全體の動きをよく注意して居れば、そんなにまごつかぬとも乗つて行つた筈である。根強く一つ一つ破壊して來ただけ此の不景氣は意地悪い性質を持つて居る。然ば此の不景氣轉回は、此の歴史から消え失せるまでは、その歴史を聞く所であり何人もそれを睨んで居る。「いやになつてしまふ」貧乏神が此の世から消え失せるまでは、其の歴史を聞く所であり何人もそれを睨んで居る。死傷兵の屍累なる中に何處に風が吹くかと高見の見物ときめこんで居れる輩があつた。それによれば、總崩れの今日陣容の立て直しすら攻め立てられて小兵難兵は薙ぎ倒され、痛手の軽いものも氣息奄々と云ふ風體で、戦の度は深い、紹しをしつかりとしろ進んで來つ、ある合理的經營の一步に踏み込んで行くべきである。

*

農業も栽培技能の研究は出来たが、其の經營的研究は殆んど頭を使つて居らぬ、況んや販賣政策なんて全然成行き委せで其日暮してある。

*

指導者を以て任する連中も依然として居らぬ、況んや販賣政策なんて全然成行き委せで其日暮してある。

*

農業も栽培技能の研究は出来たが、其の經營的研究は殆んど頭を使つて居らぬ、況んや販賣政策なんて全然成行き委せで其日暮してある。

*

生産費の算盤のはじき方が殆んど間違つて居る、それで甘く行つた間はよかつたがさて之れらはそう／＼間屋は卸さなくなくなり、新年は計畫の初め、一つ大いに考へて、合理的に事業の立直しを爲すを必要とする。

*

生産費の算盤のはじき方が殆んど間違つて居る、それで甘く行つた間はよかつたがさて之れらはそう／＼間屋は卸さなくなくなり、新年は計畫の初め、一つ大いに考へて、合理的に事業の立直しを爲すを必要とする。

*

生産費の算盤のはじき方が殆んど間違つて居る、それで甘く行つた間はよかつたがさて之れらはそう／＼間屋は卸さなくなくなり、新年は計畫の初め、一つ大いに考へて、合理的に事業の立直しを爲すを必要とする。

*

生産費の算盤のはじき方が殆んど間違つて居る、それで甘く行つた間はよかつたがさて之れらはそう／＼間屋は卸さなくなくなり、新年は計畫の初め、一つ大いに考へて、合理的に事業の立直しを爲すを必要とする。

*

移 民 部

ア ニ ュ ー マ ス 農 場

代理部

ア オ ー ド 自 動 車
ス タ ン ダ ー ド 石 油

社會式株業興外海伯國支店

日一月一年昭和五

謹 賀 新 年

正 月 元 旦

有限責任ブラジル拓植組合

Sociedade Colonizadora do Brasil Ltda.

Rua Alvaro Penteado, No. 30 — Caixa Postal, 2975 — SÃO PAULO

聖市邦人の發展に伴れ
邦人の發達を希望

サンバウロ市は最近七、八年此の方めきく大きくなつて来たた、人口五十萬と云つてゐたのは、つい此の頃のやうに思つてゐたが、今では百萬と註せらるに至つた。英國の大政治家ロード・ジョーダン氏が來た時もサンバウロの發達の迅速なるを激賞して、十年間に三倍の増加は未だ世界に類を見ないと云ひ、近頃また北米の建築家は、サンバウロ市の發達は、北米のシカゴに酷似してゐると驚歎の聲を放つてゐる。

それは其の筈で、サンバウロ市の現状は七、八階から二十階附近の高層大建築が月一月と殖え、住宅は歐洲大戰後の千九百十九年頃から建築激増し、其の年々の割合が左の發達振りを示してゐる。

一九一九年	一、一二五軒
一九二〇年	一、八七五
一九二一年	二、一一二
一九二二年	二、八七五
一九二三年	四、二四二
一九二四年	四、四八九
一九二五年	四、四七四
一九二六年	四、六四八
一九二七年	六、〇〇〇
一九二八年	六、八六七

斯くての如く住宅の建築増加は即ち人口の増率を示すもので、若し此の有様で發達し行くなら、市と比肩すべきは遠き將來ではないと思ふのである。

これは少し、事情を異にする者も出來、年一年と居住者が増える者も出來、年一年と居住者は數千の市居住者を見ることとなると想ふが、これにつけてもある。

謹賀新年

昭和五年一月一日



O Japão em São Paulo

MASAO SUZUKI

Rua São Bento, 6-A Telephone, 2-2788 S. Paulo

直輸入商

鈴木商店

瀬戸彦八
サンパウロ市

謹賀新年

昭和五年一月一日

謹賀新年

昭和五年一月一日

タバチングーラ藥種店

宣保寛良

聖市タバチングーラ街二番

謹賀新年

昭和五年一月一日

渡邊銃器店

サンパウロ市

謹賀新年

昭和五年一月一日

謹賀新年

昭和五年一月一日

聖市コンセレイロ
フルタード街五番

Confeitaria Japoneza

BOSSAKO

Rua Cons. Furtado, 5 S. Paulo

聖市コンセレイロ
フルタード街五番

謹賀新年

昭和五年一月一日

坊迫菓子店

聖市コンセレイロ
フルタード街五番

Colonização Martins

Escriptorio : Rua General Couto de Magalhães, 18 sob. - S. Paulo

謹賀新年

昭和五年一月一日

マルチンス殖民社
地主兼社長
ジヨアン
ゼ・マルチンス

代理
緒方留吉
サンパウロ市

日本貿易商會

昭和五年一月一日

聖市ラヴァース街二三六
ブリガディロ・トビアス街九六

石村洋服洗濯所

昭和五年一月一日

聖市ラヴァース街二三六
電話七四二五八

謹賀新年

昭和五年一月一日

暮のシダーデ
秋 圖
不景氣の聲、リクイダンのビ
ラ、ミルコントス、ドイスミル
コントスのロフテリアを賣る聲
往々交ふ人の群れ、錯雜した空
氣のうちに年は暮れてゆく。月
の二十日を過ぐればいつもなら
アル・ザレータからギンゼ街一
體はブレンゼを買ふ人、ダニ
スチードの品定めをするモツサ
玩具店の陳列窓に嘲りつくクリ
アンサで派手やかな色の流れ、
人のなだれをなすのだが夜間開
店を始めた光の夜の街も人出ま
ばらで寂しい、ウント仕入れ込
んだ商人の顔にも寂しい陰影が
漂ひ始めた。
右へ左へ疾走して居る自動車は
皆バルチクラートばかり、たま
に走つて居るのはリブデの赤札
がいやに眼につく。
赤い紙桃色の紙に包まれた買物
を小脇に抱へた、靴のかがどを
跳らせて行くムリエールの後に
は玩具を抱へたにこゝ顔の小
アントオニオや小ボーロが小股
でちつこりと歩いて居る、ボ
チカを手にしたメニーナの顔は
桃色にはてて居る。
甘い強い香の果實店の赤い林檎
薄乳色の葡萄は味覺をそる、
クリスマスツリーが窓から覗か
れる白い綿が青緑の葉に映へて
金糸銀糸のモールは燐然と輝い
て赤い白い蠟燭が、来る夜の歡
樂を待つて居る様だ。
サントを入れた額縁を賣つて歩
く商人、カチーと鳴らして
ルアを觸れ行くトルコの人達、
照りつくる夏の強い陽がアスハ
ルトの街を焼きつけて満員の電
車が勢よく走る。
堺へされた電車路の工夫達
の顔もいたいたしい焦燥が見へ
る。
ナタールが來た。
樂しい降誕祭！ 御寺の鐘も今
夜は力強く晴れやかに鳴つて居
る。

る、窓と云ふ窓から明るい光
漏れリスコから緩やかな譜
のかすかな柔かい音豆電氣の
球はツリーの綠の葉色の中に幾
百の螢火の様に明滅して居る。
ジャズが聞へる、セルトンの野
趣ある歌を唄つてピオロンを彈
いて来た黒人達が聲高にはしや
いで通つた。

伯國のナタール
一夜を明るい氣持で送つて新ら
しい年を迎へて居る、煙火がぼ
く、火龍が赤く散る
青い玉が燃えては消へ消へては
照る、電信柱をたゞ音、汽笛
の音、耳も聲するばかりにシダ
ーを鳴り物のうちに閉ざして
しまつた、晴やかな年の始めの
光りが東の方に赤く色づいて來
た、希望！ シダードンの顔に
は晴れ晴れした輝きがある。

支 菊山西中井馬吉
河小井 店地本村島上場良
端野上 樹元弘敏長晴復留
孝一樹 二介治作馬三吉
次也義

謹賀新年

昭和五年一月一日

新賀謹

日一月一年五和昭

歯科醫
金城山戸

聖市
電話 七一三三八四
昭和五年一月一日

Zakimi & Atumi COMMISSARIOS

Av. São João, 85-A 1º andar, sala 12
Caixa Postal, 3730 Telephone, 4-7150
São Paulo

賀 正

昭和五年一月一日

奉仕商會

主任 喜味 盛德
支配人 座喜味 直治

大河内
薬化學研究所
聖市アッセンブレア街三二
電話一一一四八一八

日本品直輸入
瀬木商店

謹賀新年

昭和五年一月一日

日本品直輸入
瀬木商店

本店 聖市コンセリエイロフルタード街一二

支店 パウル市パチスタ街一ノ三八

新賀謹

日一月一年五和昭

醤油の王花の露印
太田吉太郎

醸造主 聖市郵函一〇〇七番

主任 宮崎徳松
(久保商店内)
レヂストロ支店

新賀謹

日一月一年五和昭

石井洋服店
石井七五三一
店員一同

新賀謹

日一月一年五和昭

日伯齒科醫院
村上真市郎
聖市コンセリエイロフルタード街三二
(中矢商店の前)
電話二二二〇三九

新賀謹

昭和五年一月一日

高山寫眞師
聖市遠藤常八郎
(コンセリエイロフルタード街三二)
サンバウロ市ピラ・スイサニニ

新賀謹

昭和五年一月一日

日本品直輸入
瀬木商店

謹賀新年

日一月一年五和昭

吉良商店
吉良松之助

Photo. Oriental

Rua Conde do Pinhal, 1-C
S. Paulo

謹賀新年

毎度多大なる御引立を蒙り厚く御禮申上げます
本年も倍舊の御厚情賜り度伏して願ひ上ります

東洋寫眞館

中千千
島田田
輝勝昌
一雄雄

羽瀨製麵所

サンバウロ市
バラナ州カンバラ市

謹賀新年

日一月一年五和昭

親切で丁寧
食品を吟味して
おいしく差上げます

日本御料理
青柳亭

謹賀新年

日一月一年五和昭

建築請負業

淺山鎮一

謹賀新年

日一月一年五和昭

營業科目

各種エンシャーダ、エンシャードン
内外野菜種子、日本食料品、薬品、
雑貨類、日本金買入、農産物賣買

松屋商店

郡下正彦

聖市ルア・ド・コンメルシオ十一A
(ヌニエイロ)

謹賀新年

昭和五年一月一日
日本品輸入商

羽瀨商店

サンバウロ市

謹賀新年

日一月一年五和昭

聖市リベルダーデ街二六八

バザール
パウリスタノ
梅田久吉

謹賀新年

日一月一年五和昭

和洋酒類、菓子
其他日用品一切

清寺保吉

聖市コンセレイロ
フルタード街一七

謹賀新年

客年中は色々
御引立を蒙り奉謝候
尙ほ本年も
不相變御厚情の程懇願候

昭和五年一月一日

森岡商店

Villa Jangale, Butantán S. Paulo

CASA MOTOMU

Bombons Finos Nacionaes e Extranjeiros, Biscoitos, Chocolates,
Pralinés, Confeitos e Caramellos. — Recebem se Encommendas
de Doces para Casamentos Baptizados Etc.
— SORVETES —

末崎御菓子店
小賣部
製菓部
卸部

謹賀新年

建築請負業
鮫島直哉

日一月一年五和昭

サンバウロ市

謹賀新年
昭和五年一月一日
内外雜貨商
カーザ・グローリア
國井吾郎

喪中に付新年は缺禮致します
舊暦中は格別の御厚情御引立を蒙り難有奉深
謝仕候就而小生今般左記に移轉致し雜貨店開
業仕候間何卒倍舊の御愛顧を賜り度奉願候
先是乍略儀移轉開業御披露旁々年始の御挨拶
申上候 敬具

岡本龍太郎
岡本一三

昭和五年一月一日

明人暗人 (六)
彼の舞臺に躍る人々

日本を出て最初のクリスマスを
ブラジルの奥地で迎へた。女王の花をちらめいたその日の案内状が太郎のもとに届けられた。此の時は三人組もそんなへまな足取りもせず軽く踊れるやうになつて居つたが、元來が社交なんて云ふ柄で出来て居らぬ野武士連中、太平樂を云つて與て與れた。太を飛ばして部屋にすつこむで居つたものゝ、女王の御呼び出しには剛情も張れず、花やかのうづまき強い酒の香り、リスコから流る柔かいメロディーなどの日の舞踏室に一調羅の他所行を着込んで押し出した、煙草のうづまき強烈な香の香り、リスコから流る柔かいメロディーが奏せられて居る、薄化粧に隠る、笑顔は漂はして薄い花やかなグエストードに包まれたアメリアは場を壓して居る、招されたモツサ達の香水の薰り若者三人の胸は異様に躍る、太郎の顔も大三郎も繁雄も眞赤に醉つた様に眼ばかりきよろくかせて居る、大三郎の度胸も今日は一杯の葡萄酒の力を借りなければ役に立たない、大三郎が一廻り踊る繁雄も御茶をこす、太郎もズクルーバを繰返さず、に踊りねいた。その夜は朝の三時まで歓樂の夢を追つてはしやぎ更かした、若者の血は異様に昂り豊満なモツサの肉の香りは三人のモツンに大きな啓示を教へるやうであつた、若き日の思出を今太郎はは微苦笑をして居つた。

心地がする。心地がするには餘りに貴い支配人は頗るけちな男で耕生の要移で一週間ばかりの留守をした、女王のアメーリヤを今夜こそ驚かしてやれといたづら好きの大三郎の思ひ立ちで深夜三人が足を忍ばせてアメリカがあるので、三人の信書の往復を遅くなつて來た、

日本を出て最初のクリスマスを

ブラジルの奥地で迎へた。女王の花をちらめいたその日の案内状が太郎のもとに届けられた。此の時は三人組もそんなへまな足取りもせず軽く踊れるやうになつて居つたが、元來が社交交なんて云ふ柄で出来て居らぬ野武士連中、太平樂を云つて與て與れた。太を飛ばして部屋にすつこむで居つたものゝ、女王の御呼び出しには剛情も張れず、花やかのうづまき強い酒の香り、リスコから流る柔かいメロディーなどの日の舞踏室に一調羅の他所行を着込んで押し出した、煙草のうづまき強烈な香の香り、リスコから流る柔かいメロディーが奏せられて居る、薄化粧に隠る、笑顔は漂はして薄い花やかなグエストードに包まれたアメリアは場を壓して居る、招されたモツサ達の香水の薰り若者三人の胸は異様に躍る、太郎の顔も大三郎も繁雄も眞赤に酔つた様に眼ばかりきよろくかせて居る、大三郎の度胸も今日は一杯の葡萄酒の力を借りなければ役に立たない、大三郎が一廻り踊る繁雄も御茶をこす、太郎もズクルーバを繰返さず、に踊りねいた。その夜は朝の三時まで歓樂の夢を追つてはしやぎ更かした、若者の血は異様に昂り豊満なモツサの肉の香りは三人のモツンに大きな啓示を教へるやうであつた、若き日の思出を今太郎はは微苦笑をして居つた。

心地がする。心地がするには餘りに貴い支配人は頗るけちな男で耕生の要移で一週間ばかりの留守をした、女王のアメーリヤを今夜こそ驚かしてやれといたづら好きの大三郎の思ひ立ちで深夜三人が足を忍ばせてアメリカがあるので、三人の信書の往復を遅くなつて來た、

年新賀謹

日一月一年五和昭

會友交髮理市聖

日本美髮館
(ベンソン上地の上階)

年新賀謹

日一月一年五和昭

ガラージ
コングレツソ

聖市
プラツサ・ジョン・メンデス
電話二一〇〇八一
二一〇〇六一

コンセレヨ・フルタード街六番
松岡美髮館
(ベンソン大和内)

年新賀謹

日一月一年五和昭

所次取符切定指社會船商阪大

聖市旅館同業組合

小川源右衛門

中山忠太郎

迫健藏

聖市ジャカレイ街二四
電話二一〇三四六

聖市コンデ
デ・サルゼーダス街六二

丸野政義

建築請負業

謹賀新年

昭和五年一月一日

新年の壽目出度申納候

昭和五年一月一日

謹賀新年

建築請負業

昭和五年一月一日

東京館
仲村渠三郎

上地
秋田余三郎

旭
常盤石原桂造

小川源右衛門

末廣中山忠太郎

大和坊迫健藏

松岡源右衛門

コンセレヨ・フルタード街二四
コンセレヨ・フルタード街二四

謹賀新年

日一月一年五和昭

日用品一切
農產物仲買
商

店主 平出延平
平出商店

謹賀新年

日一月一年五和昭

日本茶製造業
園主 岡本寅造

岡本茶園

謹賀新年

昭和五年一月一日

保野康之
挾間滿壽雄
マヌエル・ド・
レイチ

新垣理髮店

サントス市

謹賀新年
仲間金永

昭和五年一月一日
ジュキア線
イタリーリー
カンテナ

賀正

侯野經濟報導部

謹賀新年

日一月一年五和昭

農產物仲買

與那嶺仁五郎

サントス市

謹賀新年

日一月一年五和昭

K
大阪商船株式會社
日本郵船株式會社
國際汽船株式會社
御用達
各艦船食糧品賣込業
前田小淵友太郎市
南米サンントス市
電話セントラル一四三七
セルベージヤ
アンタルチカ代理店

合資商會

CAFE' RESTAURANTE JAPONEZ
Praça José Bonifacio, 22 Tel. 2897
SALÃO ASAMA
Rua Martins Affonso, 110
SANTOS

謹賀新年

昭和五年一月一日
レストラン
ジヤボ子一ス

岸吳宮
本屋城
徳永長
松助次

謹賀新年

日一月一年五和昭

家具製造販賣
建築請負

三吉文人

サントス市
住宅
サントス市セナドル
フエージョ街二二九一〇
工場
ドトール・カルバリヨ
メンドンサ街六九

CONFETARIA SANTOS

Rua Senador Feijó, 255 Santos

謹賀新年

昭和五年一月一日
コンフェタリア
サンタス

原田菓子店

謹賀新年

日一月一年五和昭

成 功 館
古謝將義
サントス市

今川商店

千鹽魚、鹽辛製造本舗

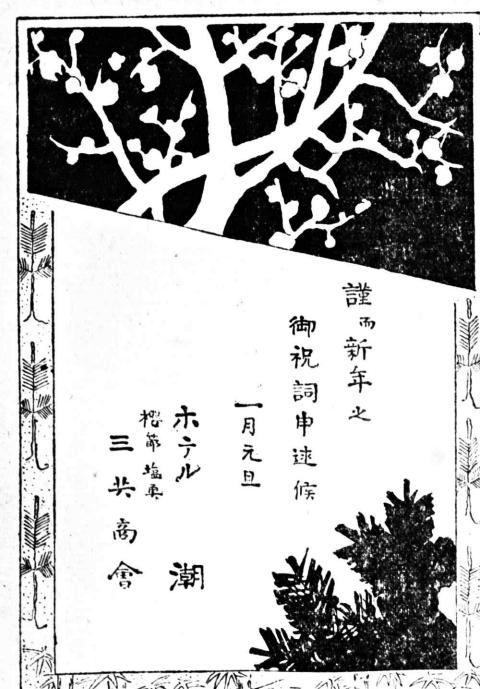
昭和五年一月一日

謹んで新年を
賀し奉り候

サントス市
アマドル・ブエーノ
一三八

謹賀新年
上原直義
洗濯業
經營者

昭和五年一月一日
謹賀新年



海興經營のレヂストロ植民地

レヂストロ植民地は、歴史としては邦人植民地中一番古い、海興の名儀となつてからは十二年そこからだが、その前はラジアル拓植會社の經營で、青柳郁太郎氏が執心に其の衝に當つてゐたのである。

青柳氏は、どちらかと云ふて利に恬淡な人で自分が植民事業が好であるから行ると云つた具合に、損徳を第二に植民地の範を示すべく、市街地や、道路や、地區割や、學校や、寺院やを自己流に造り上げ、おまけにジユキア鐵道をレヂストロまで延長すべき計畫まで立てたのである。

所が會社の名儀が改まつても資金は依然として動かず、殊に鐵道敷設問題では、果して經濟的に見て利益あるものであるか何うかと云ふ議論が出て、結局金が出ないのでオザヤンになつたが、若しかれが成功して居たら、敷設後五、七年は儲からなくとも、交通の便の開けることによつて其の沿道が長足の進歩を爲し、更らにそれが政府の力に依り成長を策され、立派に成立つて行けたと思つたのであるが、それの出来りしは、獨りレヂストロ植民地の不爲めだと云ふのみではなかつたら。

兎に角レヂストロ植民地は、交通機關不備の爲めに非常なる困難をした。若し其の植民地がユキヤ鐵道線に位置して居つたなら今時分は文化と經濟とが共に完備して、創設者の青柳氏も惜みても猶ほ餘りあることであるが、だがレヂストロ植民地は、だらぎが儲け得なかつたと云つても決してそれは無意義なものではない、此處で十數年苦心したその経験は、直ちに同植民地の兩植民地も追々經濟的に惠まれることとなるだらう。

年新賀謹

日一月一年五和昭

出利葉商店
店主 出利葉政治
郵函 ————— 四四
レジストロ市街地

年新賀謹

日一月一年五和昭

前田裁縫店
店主 前田 龜鶴
レジストロ市街地

年新賀謹

日一月一年五和昭

平田商店

平田 清吾
青木 新次郎

日用品 一切

年新賀謹

日一月一年五和昭

三益株式會社
レジストロ市街地

コーヒ精米精製機

年新賀謹

日一月一年五和昭

鮫島新之助
建築請負業
大工、工場
ソロカバナ
イタベチニンガ市

HOTEL

謹賀新年
昭和五年一月一日

小松旅館
館主 小松 敬一郎
レジストロ市街地

年新賀謹

日一月一年五和昭

島田教授所
美術裁縫
レジストロ市街地

期切叮嚀至誠を旨こす

年新賀謹

日一月一年五和昭

廣岡商店
店主 廣岡 金作
レジストロ市街地

日用品 一切

伯刺西爾時報社支部
百貨店

謹賀新年

昭和五年一月一日

菅山商店
店主 菅山 鷺造
レジストロ市街地

年新賀謹

日一月一年五和昭

尾山商店
店主 尾山 龜吉
レヂストロ市街地

食料品及び飲料水一切

年新賀謹

日一月一年五和昭

西岡商店
店主 西岡 義作
セツテパラス市街地

日用品 一切
農產物仲買

健康への道

食卓禮讃論及フ
エジヨン獎勵論
陽岳隱士

人が幸福なる生を營む爲には色々の要素を必要とするが、第一は何と言つても健康である。若し健康を失つたら、例令金殿玉樓に住むとも高い地位と名譽とを貰つても、立派な妻と子供とに囲まれても、心からなる幸福観念に生きる事は不可能である。

斯様に人生するべき健康を維持する上に、多くの人は十分の努力と注意とを拂つて居らぬ様である。而して無智と不注意によりて最大の實を破壊しつゝあるは遺憾である。

人の健康の根本は兩親の血統と健康とに遠因する、故に人は結婚するに前立ち此點の注意を怠るべからずである。今日性道德が衰れて未婚の青年に花柳病患者が増加せる爲めに、ワッセマンのテストを未婚の青年男女に交換させる事を以て、結婚成立の條件とせよ、など、叫んで居る者もあり、又優生學の立場から遺傳性疾患を持つ者の結婚を禁ずべし等と唱へて居る者もいる。

が兎に角青年子女達は己が終生の配偶者を求めるに當りて、單に感情のみによりて之を決定する事なく、理性の眼を開いて居る者もある。

又結婚生活に於ても不斷の攝生子孫の健康にも注意すべき責任がある。

子孫の健康に大きな影響を及ぼすからである、殊に胎内に在る時、如きは兩親たる者の注意は言ふ迄もない。

人が生れて十五六歳までの發育期間に於ては、身心共に常に影響を蒙るのであるから、特に母が肝要である。

従来日本では女子教育と言へば單に裁縫とか茶の湯とか生花とか音楽などの如き技術のみに重きを置き、之を以て足れりとする事は無は人の一生の運命に大なる關係を持つ。

親は營養科學に對する相當の知識を持つ事が必要である、そつて母親の此點に關する注意のは多く内類及び脂肪を有し野菜及び果實は多く各種のヴィタミンを具備し、穀類は大量の含水をもつて居たのであるが、近年日常生活のアラユル生活に科學的智識の滋養價值は是非共個々の食物に及ぶる。工具はあり、又其多寡と有無をも)を具備する、勿論兩方とも例へばバタや肝油が尊重される。所以、玄米や豆類が推薦される。所所以、又野菜としてはトマト、ピラ・ジャボナーザ

昭和五年一月一日

謹賀新年

植民者一同

北バラナ
カンバラ一市

昭和五年一月一日

謹賀新年

田中作太郎
柳伊作
北バラナ
カンバラ一市

昭和五年一月一日

謹賀新年

権藤密次
店主 権藤密次
北バラナ、カンバラ一市
郵函一四六

昭和五年一月一日

Dr. Marques Ladeira MEDICO
Especialista em partos, doença de senhoras e clínica em geral
Cambará — Paraná

GARAGE JAPONEZA
Cambará E. F. S. P. P.

謹賀新年

岡野爲松
矢部外市
北バラナ
郵函一五八市

昭和五年一月一日

RICARDO ZANOTTO & CIA.
—1930—
Desejo Boas Festas e felis Anno Novo a seus amigos e freguezes
Casa Matriz Botucatú E. de S. Paulo
Casa Filial Cambará E. de Paraná

マノエル ジュヅイ マルチン
Caixa, 104 Cambará E. F. S. P. P.

謹賀新年

ドットル
マルケス・ラデイラ

昭和五年一月一日

Desejo Boas Festas
Decorrer do Anno Novo
1930

ベネチツト サルケイロ
北バラナ
カンバラ一市

昭和五年一月一日

Casa Gondo
Caixa Postal, 146 Cambará E. F. S. P. P.

謹賀新年

権藤商店
店主 権藤密次
北バラナ、カンバラ一市
郵函一四六

昭和五年一月一日

年新賀謹
日一月一年五和昭

年新賀謹
日一月一年五和昭

年新賀謹
日一月一年五和昭

福岡洋服店
店主 福岡春生
店員一同
北バラナ、カンバラ一市
郵函七四番

洋酒 鐘詰 小賣商
上野米藏
北バラナ、カンバラ一市
郵函一〇五

五島宅次郎
北バラナ、カンバラ一市
郵函一一番

Bar Esplanada
Caixa Postal, 109 Cambará E. F. S. P. P.

謹賀新年

池田正雄
北バラナ、カンバラ一市
郵函一〇九番

昭和五年一月一日

洋服裁縫に經驗ある方を募集します

僕の好きなソロカバナ線

ソロカバナ線と云ふ響きは、僕には何だか音樂のやうに聞こえる、だから僕は自己の私害を超えてソロカバナ線及び北部巴拉那州發展を鼓舞せざるには居られない、好と云ふ事は妙なものだ、誰に頼まれなくとも力瘤を入れる、そして其處には見るべき何物かが現はれる。無論ブラジルの事だから何處でも可い、熱心と努力と落着さとがありさへすれば、何處に到つても十數年後には一簾の成功者となり得る可能性が十分にある、が特にソロカバナ線及び北巴拉那州は、農業的に見て他に優れてゐる點が多いやうに思はれる、そこで僕はソロカバナ方面の發展を、同胞に向つて聲をからして叫ぶのだ。

と云つて僕は、土地賣屋のやうに、有りもしない効能を述べたり、無病健康地とか、此世の樂園などとは云はない、フランジルの土地は、何處へ行つても、開拓當初は種々な病氣もあり虫の害もあり、人知れぬ難儀もあるから、ソロカバナ一帯の地に於ても、それらを覺悟せねばならぬと共に、豫めそれに備ふる所がなくてはならない。

然しソロカバナ線及び北巴拉那州は、經濟的に開けて行くのはこれからだ、交通が便利となるにつれ、今後十年の間には、ノロエステのやうに、また上に良くなるは請合だ、珈琲園もある處に見る事が出来るだらう、又あの一带は、工業的原料となるべきものも多々あるらしいから、農業の工業化はソロカバナ線を通じて巴拉ナ州に一番多く現はる、やうな氣持がしてならない。

アノ鬱蒼たる大森林、アノ豊饒なる土地、何うしても僕は其處に大きな富源が横はつて、我が

正賀

日一月一

尾形好松

ブランタ機製造所

正賀

日一月一

柳商店

近藤涉

雜貨仲買商

柳商店

ソロカバナ線ジョゼ・テオドロ驛

今村新藏

仲買運搬業

ソロカバナ線
ジョゼ・テオドロ驛

謹賀新年

昭和五年一月一日

謹賀新年

昭和五年一月一日

尾畑商店

ソロカバナ線
ブルデント市

明けまして
お目出度ふ御座います

客年中は特別の御引立に預り
有難く奉深謝候本年も不相變
御愛顧の程奉願上候

昭和五年一月一日

Photographia Japoneza

JOAQUIM KOMATSU

Caixa Postal, 109 Pres. Prudente L. Sorocabana

昭和五年一月一日

謹賀新年

美術寫眞、現像
引伸、焼付
出張撮影

小松寫眞館

小松重

謹賀新年

昭和五年一月一日

日本旅館

金城幸吉
上間善次
ソロカバナ線
ジョゼ・テオドロ驛

Casa Nakano
JOSE' NAKANO
Armazem de Secos e Molhados
Est. Jose Theodoro L. Sorocabana

謹賀新年

昨年中は多大の御厚情を
賜り奉深謝候
尙本年も不相變御愛顧の
程奉願上候

中野商店

昭和五年一月一日

年新年謹

日一月一年五和昭

片岡旅館

ソロカバナ線
ブレシデンテ・ブルデント市
片岡音市

年新年謹

日一月一年五和昭

角田才次郎

Rua Dr. Ataliba Leonel, 11
Presidente Prudente
L. Sorocabana

双葉商會

昭和五年一月一日

栗津幾太郎
三宅仁藏

ソロカバナ線
ブレシデンテ・ブルデント
郵函一八七

年新賀謹

昭和五年一月一日

年 新 賀 謹

昭和五年一月一日

珈琲精撰所農產物仲買
並に内外品雜貨商
ガゾリーナ特約販賣

ス・マツシャード驛
郵函七番
電話七番

CASA TOKUDA

VASOHATI TOKUDA
Est. Alvarez Machado I. Sarcos

Est. Alvares Machado — L. Sorocabana

客年中は色々

卷之三

荻堂盛助

謹賀新年

召川五三一四二四

KI 印 プラント 機

ソロカバナ線
ブレシデンテ
ベルナルデス驛
郵函
七十一番

稻毛熊次郎
毛工場

築請負業

年新賀謹

昭和五年一月一日

鐵工部 木工部

稻毛熊次郎 外工場員一同

年新賀謹

昭和五年一月一日

—

農產物仲
賈

白石重德

尾崎作次郎

生野恒太郎

ソロカバナ線
ブレシデンテ
ベルナルデス町

謹賀新年											
(同不序順) 換刺交名											
在伯帝國大使館	有吉明	縫田榮四郎	市毛孝三	早尾季鷹	塚本毅	山下利三郎	齊藤芳造	齊藤武雄	東後一美	柳常次郎	中野巖
在リベラントレート	古關富彌	金田宣雄	高橋博	江越信胤	佐藤宣正	會田慶佐	福川薩然	原口七郎	幸崎建一	森下豆腐店	松元熊武
帝國總領事館分館	在サンバウロ	小池四郎	有山逸郎	北村豊治	大村信夫	在パウル	在サントス	聖市	坂元な子	上塚周平	吉田惋忠
在サンバウロ	中島清一郎	帝國總領事館	佐々木淳	江越信胤	在サントス	帝國總領事館出張所	木村清八	聖市	坂本律造	佐々木光太郎	ボンタ・ダ・ブライア
在サンバウロ	川西豊藏	帝國領事館	入江一清	南條榮	在サントス	ホーリネス教會	中西周甫	聖市	幸崎建一	永野勘太郎	吉田惋忠
海外農業株式會社 イグアツベ植民地事務所	古川靖	中野了義	金城慎義	榮	ホーリネス教會	福音使 Caixa Postal, 3919 R. Bonita, 13 S. Paulo	金山喜三郎	聖市	坂元な子	上塚周平	吉田惋忠
相良三介	白鳥堯助	水野龍	入江一清	南條榮	ホーリネス教會	物部赳夫	聖市	聖市	坂本律造	佐々木光太郎	吉田惋忠
カキオコ・K Registro via Santos	近田村熊太郎	菊池常八	木村清八	聖市	聖市	聖市	聖市	聖市	幸崎建一	永野勘太郎	吉田惋忠
土木技師 Gestão Sakai サンバウロ市	近藤真弓郎	野菜業兼共營 サントス市 ボニファシオ五五七	青木重作	聖市	聖市	聖市	聖市	聖市	坂元な子	上塚周平	吉田惋忠
同 ワシントン・ルイス二二五	永井寛太郎	小濱松助	佐藤一郎	リソス	リソス	リソス	リソス	リソス	坂本律造	佐々木光太郎	吉田惋忠
アベニード アンナ・コスター二七七	濱野定雄	ホテル平和	佐藤一郎	リソス	リソス	リソス	リソス	リソス	幸崎建一	永野勘太郎	吉田惋忠
バーミンガム小學校	佐藤達二	篠岡愛海	佐藤一郎	リソス	リソス	リソス	リソス	リソス	坂元な子	上塚周平	吉田惋忠
共和植民地	杉善助	林田鎮雄	古庄良藏	ヘンナ、タバシイ植民地	田甫松三郎	ヘンナ、タバシイ植民地	ヘンナ、タバシイ植民地	ヘンナ、タバシイ植民地	坂元な子	佐々木光太郎	吉田惋忠
		龟井満	山根寛一	ヘンナ、タバシイ植民地	篠崎正常	ヘンナ、タバシイ植民地	篠崎正常	ヘンナ、タバシイ植民地	坂元な子	永野勘太郎	吉田惋忠
			田甫松三郎	ヘンナ、タバシイ植民地	重富猪六	ヘンナ、タバシイ植民地	重富猪六	ヘンナ、タバシイ植民地	坂元な子	上塚周平	吉田惋忠
				ヘンナ、タバシイ植民地	重富猪六	ヘンナ、タバシイ植民地	重富猪六	ヘンナ、タバシイ植民地	坂元な子	佐々木光太郎	吉田惋忠
					重富猪六	ヘンナ、タバシイ植民地	重富猪六	ヘンナ、タバシイ植民地	坂元な子	永野勘太郎	吉田惋忠

恭賀新寶交換

廣木白太郎 バルミツタール植民地	藤永力藏 リンス	吉住勝彦 リンス	内山吉藏 ウニオン植民地	大河内庄太郎 ノロエスラ線リンス市	續雪太郎 ブロミッソン	屋比久孟德 ブロミッソン	高橋善七 グワキサラ	日野仙次郎 プロミツソン
町田勇一 北バラナ、カンバラ市	田中湊 北バラナ、カンバラ市	宮尾讓三郎 北バラナ、カンバラ市	宮尾讓三郎 北バラナ、カンバラ市	緒方健藏 北バラナ、カンバラ市	林秀男 北バラナ、カンバラ市	緒方健藏 北バラナ、カンバラ市	田中湊 北バラナ、カンバラ市	町田勇一 北バラナ、カンバラ市
國府田耕地 ソロカバナ線 バラグアス駅	小齋宗雄 郵函六三	込山吾良一 アツシ市、郵函一	込山吾良一 アツシ市、郵函一	大西力太郎 ブレシデンテ ブルデント駆	大本義實 セーラグランド植民地	大西力太郎 ブレシデンテ ブルデント駆	松島保治 オウリニヨス	今澤藤三郎 アバレ市 郵函二二三
牛島完良 オウリニヨス	牛島完良 オウリニヨス	上松正助 ソロカバナ線 マンドリ一駅	上松正助 ソロカバナ線 マンドリ一駅	貞平齋吾 ソロカバナ線 セーラグランデ植民地	貞平齋吾 ソロカバナ線 セーラグランデ植民地	貞平齋吾 ソロカバナ線 セーラグランデ植民地	年頭の辭 新賀謹	年頭の辭 新賀謹
江川清太郎 北バラナ、カンバラ市	古賀與次郎 北バラナ、カンバラ市	郷原清吾 北バラナ、カンバラ市	郷原清吾 北バラナ、カンバラ市	高田千太郎 ソロカバナ線クワタ町	伊藤米藏 ソロカバナ線クワタ町	高田千太郎 ソロカバナ線 セーラグランデ植民地	武部繁 第一モソソン植民地	武部繁 第一モソソン植民地
自稱漫遊 モヂアナ	久保田金四郎 ピラチニンガ駆	野島留五郎 バウリスタ線	野島留五郎 バウリスタ線	本間多三郎 ドラデンセ線	植田金義 ソロカバナ線 セルケラ・セザール駆	本間多三郎 ドラデンセ線	自稱漫遊 モヂアナ	自稱漫遊 モヂアナ

Parque 7 de Setembro

Situado no progressista
Bairro do Jabaquara
Terrenos e casas a prestações
proprietário Alberto Simões Moreira
L. de S. Bento, 1 Tel. 2-1143
Caixa Postal, 22 S. Paulo

法律研究事務所

岸本次男
藤田龜三郎
外所員一同

一九三〇年一月一日

乾坤茲に一回轉、天地萬有悉く維れ改まり萬象一新の
節來る。東天紅を告ぐる鶴聲の一聲々々に年新なる天地は徐々
として開け行く。天地相接する彼方一刷の紅を添ゑて雄偉の美觀筆舌に
絶し、我等渾然として自然と融合す。偉大なるかな心。此の心天に在りては命となり、地に
在りては物となり、人在りては智となる。智にして
邪心盲見なくんば、神人一如にして美の極致、我等は
茲に人類幸福の爲め平和の進歩を祈め祈り、以て年頭
の辭となす 謹言

年頭の辭
新賀謹

日一月一年五和略

Rua Fontes Junior, 15-A
Caixa Postal, 3234 S. Paulo

氏原彦馬

聖市街住宅地及びシャ
カラ向き土地賣却長年
期に渡る支拂の便法あ
り地券は絶対確實

代理 代
松永英行

漫 知足安分
・シス 耕地 古澤典穂

又正月だ。
餘りたのしくもないが、タイム
は宗教なく流れ行く。
年始とか年末にブツカツてみ
ると、いつもながら心がイライ
ラし出す、最もシンセリティー
な氣分に包まれる時だ、過去一
年の善惡損得の總勘定と、今年
は去年よりも……と積極的希望
に燃ゆる時なのだ。
年頭に立つて俺の去年を追想す
る時に、そこに愉快な思ひ出も
あれば不愉快な記憶もあって去
年々始に翼望した事は一つも完
成されてない、實に遺憾千萬だ
が仕様はない、それもその筈だ
考へれば考へる程過去の追憶の
大部分はダークサイドだ、プラ
イトサイドは殆どがないと言つ
てよい。
全く詰らなかつた年だ
と思ふと、ダークサイドに聯關係
的な、又は離婚的な事實が頭に
浮んで来て、不安と焦慮がゴチ
ヤゴチャになり、俺がその中に
入つて行く様だ。
斯ぶして一生を終るかと思ふと
情ない、何んと貧弱な男に生れ
たんだらうか、ダークンだつた
ら遠の昔に淘汰された奴がこの
世に迷ひ込んでゐる者だと呪は
かも知れない、益々自分が呪は
しくなる、今迄の正月には味はつ
つかない、そんな事だつ
何れをお前求むるにしても、夢ぢか
にならぬ前に三省してみよ、餘
り多くの物を急に得ようとは理
耳の邊りで、求むる物は何
最初に知れど何者か囁いた
去年の自身を正視した時、ダー
クサイドの多かつたか、その理由を
て、當然の結果だと思つた、去
最初に知れど何者か囁いた
去年の自身を正視した時、ダー
クサイドの多かつたか、その理由を
て、當然の結果だと思つた、去

Belizaro Bonifacio de Almeida
Cirurgião Dentista
Marilia (Hotel Central) L. Paulista

歯科医
ペリサリオ・ペ
デ・アルメイダ
セントラル内
バウリスタ線
ホタル・バ
ラル
ペラクルス駅前

不正なる道は避ける事、俺には
この修養が足りなかつたのだ、
富を求める職務を勵む會社員、
名を求めて現職に忠實なる
だつた。
年々始に計畫した通りに進行せ
す、俺の大事を知足安分を忘れ
た。不純な物慾の奴隸になつた爲め
だつた。
不正なる道は避ける事、俺には
この修養が足りなかつたのだ、
富を求める職務を勵む會社員、
名を求めて現職に忠實なる
だ。
又過去の自身を正視して再度こ
の不正に陥るべからずだ。
は偉大なる良師である、如何な
る人物たりとて無經驗で處生
られた。
足安分の有難味が一層深く感じ
られた。
他の妙諦を得た人はないの
だ。
花を見せ、美果を結ぶのだ、こ
の年頭年未は自分の経験に對す
る反省と、前途を祝福企圖する
に絶好の機會だ、より良き向上
を望む者には非常に深重なる態
度を以てこの機に距む事が肝要
だ。

知足安分——是れ俺の守り本
道だ。
過去のダークサイドは俺の親の
草木も、汚き肥料を糧として美
花を見せて、美果を結ぶのだ、こ
の年頭年未は自分の経験に對す
る反省と、前途を祝福企圖する
に絶好の機會だ、より良き向上
を望む者には非常に深重なる態
度を以てこの機に距む事が肝要
だ。

賀 正

昭和五年一月一日

別府海次郎

賀 正

昭和五年一月一日

年新年賀謹

日一月一年五和昭

バー ル ニ ツ ホ ナ

中川増太郎

バウリスタ線ベラクルス駅前

マリリア駆アルト
カフエザール
郵函一四

謹賀新年

昭和五年一月一日

海老根喜重

藥劑師

パウリスタ線
アルト
カフエザール

謹賀新年

昭和五年一月一日

御視察に便利な移轉者の御定宿

ホテル・エスター

村上義雄

パウリスタ線
マリリア駆直ぐ前

Casa Japoneza

—DE—
HAKUSHI KAGUEYAMA
Em frenté de Est. Vera Cruz L. Paulista

謹賀新年

内外品雜貨、反物、小物間

ガゾリナ・モーターノ
ケロゼー子・ジヤカレ
スタンダード代理店

景山商店

同店員一同農場部一同

パウリスタ線ベラクルス駅前

パウリスタ線ベラクルス駅前

景山商店

同店員一同農場部一同

パウリスタ線ベラクルス駅前

謹賀新年

昭和五年一月一日

謹賀新年

昭和五年一月一日

謹賀新年

御宿及バー

伯刺西爾時報取次所

原商店

篤

原口商店

原崎藏

食料品雜貨商

昭和五年一月一日

謹賀新年

昭和五年一月一日

併而平素の御愛顧を謝し
倍舊の御引立を冀ふ

齋藤商店

齋藤好位

バウリスタ線ベラクルス駅前

内外品雜貨商

齋藤商店

バウリスタ線ベラクルス駅前

原商店

篤

原商店

篤

バウリスタ線ベラクルス駅前

年新賀謹

日一月一年五和昭

カーザ東山

ノロエステ總代理人

間崎三三一

年新賀謹

日一月一年五和昭

ベンナボリス
青年聯盟

ベンナボリス
郵函一〇一

正賀

日一月一

バールキチセ

吉瀬軍平
リンス市本通り入口

正賀

日一月一

山口商店

内外品雜貨商
北西線タワキサラ駅—郵函四七授
本田商店

正賀

日一月一

本田商店

正賀

日一月一

一旭旅館
アラサツーバ市
アニタガリバルヂ一街
永田忠雄

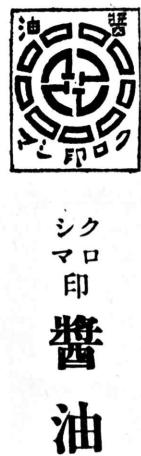
忌中に付
新年の辭を缺く

藤井正人

プロミツソン

謹賀新年

昭和五年一月一日



醸造元 黒島伊平治
プロミツソン駅セルジツベ街

スタンダードオイル會社代理店
リンス市セツテ、デセテンプロ街

ガザリーナ、石油
アングロメ、キシカン會社代理店
アラサツーバ市
マレシャル、テオドロ街六〇
郵函二一A

カーザ
ソール
ナツセンテ

高橋忠一

謹賀新年

昭和五年一月一日

謹賀新年

昭和五年一月一日

内外品雜貨商

瀨ノ上商店

年新賀謹

日一月一年五和昭

佐藤商店

佐藤常喜

内外雜貨商

謹賀新年

昭和五年一月一日

内外品雜貨商

アングロメキシカン社代理店
ガザリーナ、オレオ

飯田商店

飯田彦光

ノロエステ線プロミツソン駅

ノロエステ線
プロミツソン駅

年新賀謹

日一月一年五和昭

宮本浩

ドーゼ、プロテース自動車會社
プロミツソン代理店
ガザリーナテシャマ代理店

内外品雜貨商

アングロメキシカン社代理店
ガザリーナ、オレオ

飯田商店

飯田彦光

ノロエステ線
プロミツソン駅

伯國の傳說

（本文略）

附かずしに長く保存するに堪へる
そしてグレッセンテに植付けた
ものは其虫がつき安いと云ふ。

迷信が澤山あります、他愛のないものもありますが、中には相

當に力強く田舎の人達の心を捉

へてゐるものもあり、また科學的に首肯れるものもあります一寸面白そうなのを並べて見ます。

◇正月早々その年の運勢の吉凶を知り度い時には、元日の朝、寝床から降る時に右の足から降り、眞直に表口を開けて街を見る、その時通る人が男であつたら其の年の運勢は大吉で、幸福が何處から舞ひ込んで来るし若し女が始めた通つた時は大凶で、何か悲しいことか、不幸のこと遭遇する事云ふ。

◇其の年の幸福を最大限度まで擴まうとするには元旦に断食して次の日に梨の木の下で座つて葡萄の一房を食べる事だ。

◇ナタールの前の夜、二十四日の夜半に聖なる神の子は所もあらうに厩で生まれになつた、雄鶲が先づ祝福の歌を唄ひ、牛や羊は共に踊り喜んだ、聖母はその時未だ一大工の内助で、そのマリアには乳が少しも出なかつたので、牝狼は神の子に自分

の乳を飲ませた、であるのに牝螺馬は神の子の寝床の敷物の枯草をむしり喰ふたのみか脚をあげて蹴つた、それで天に居ます

◇ブラジル人は月の満ち缺けが地球上にある事物に大變に影響する事信じてゐる、それで何をするにも月との關係を調べてからにする、一寸木を伐るにしても、その木が永く腐らぬ様に十二ヶ月の月名の中に「R」の字の無い月を譲んで樹を伐ります前一週間を譲んで伐つた木は永い間腐れないと云つてゐる。凡ての穀物はミングワントに植付けたものはカロンシユ虫が深重な面白いものもあります。

謹賀新年

日一月一年五和昭

内外品雜貨商

力ーザニツボニ力

河本共營商會

北西線グラランタン驛郵函F

歯科醫

日一月一年五和昭

寶臣衛

北西線アラサツーバ市
オラボ・ピラツク街三〇
(聖州商業銀行支店前)

餅製花あられ

謹賀新年

日一月一年五和昭

佐納浪花堂

佐納政治
リンス市フロリano.
ベツシヨツト街一一八

歯科醫

謹賀新年

日一月一年五和昭

山中信一

リンス市リオブランコ街二五

謹賀新年

日一月一年五和昭

ペソソン
プログレツソ

宮平市助

リンス市ルイズガマ街五一

Cia. Fiação e Tecidos
São Carlos

謹賀新年

昭和五年一月一日

力ーザラウザサンネ

ドランセ線
イビチングガ支店
依藤康次郎

謹賀新年

日一月一年五和昭

本田寫眞館

リンス市ビンテウン
デ・アブレウ街角

バール

謹賀新年

日一月一年五和昭

コンコルディア
福島捨吉

スタンダードオイル代理店
リンス市廿一・デ・アブリル街一七角

パンソーン

宮平市助

リンス市ルイズガマ街五一

Relojoaria Japoneza

Antonio Tanamati
Caixa Postal, 25 Igarapava
E. de S. Paulo

明けまして御目出度ふ

昭和五年一月一日

上村萬作

リベロン・ブレート
公設市内 三五六—三七

棚町常雄

イガラバーバ 郵函二五

謹賀新年

時計商

並に時計修繕、金銀細工

HOTEL JAPONEZA E CONFETARIA ARISTIDES, ETTO

Igarapava

イガラバーバ

御旅館 江藤常吉

コンヘイタリヤ

昭和五年一月一日

あけましておめでとう

昨年中は一方ならぬ御愛顧を蒙り尙本年

も相變らず御引立の程を祈り奉り候

昭和五年一月一日

家庭らん

主婦の自覺を待つ

「主婦の自覺を待つ」は、昭和五年一月一日の水曜日号に掲載された記事です。内容は、家庭の経済的、精神的な問題について述べています。

この記事では、以下のような点が述べられています。

- 消費節約の実際的意義と目的。
- 婦人自身の修身修業。
- 夫婦間の相互理解。
- 子供の育成。
- 社会的貢献。

この記事は、当時の家庭生活や社会動向に対する洞察と、それを通じての人生観や価値観を示すものでした。

謹賀新年

パラグアス驛 太陽植民地 ウニオン農場

主任 小林市太郎

昭和五年一月一日

謹賀新年

併而謝平素之疎遠 尚祈將來之御交誼

源河幸吉

昭和五年一月一日

宮城重吉郎

麻州カンボ・グランデ市
イデアール薬店

「婦人の自覺は家庭の安寧の基礎である」と云ふ信念のもとに、漁口内閣になつて日本では緊縮節約の大宣傳に必死な實際運動が起つて居ます。漁口首相自身が公に配布する、パンフレットに署名し、夜は消費經濟節約の演説等大盛になつた、爲政者の真剣なる氣持ちは余々に國民に反映して、實際に消費經濟を日々行ひつゝある婦人の間にも自奮の心と、自觉が起り、此の尊い氣運を可き緊張の空氣に合流し消費經濟の節約を實際化する氣運に向つている。云ふことは、珈琲界の不況に影響されて一般經濟界に未曾有の不況時代を現出してゐる、只今のブラジルに於て行ひつゝある婦人の家庭にとりましても、私達の農業者の家庭に取りまして大變参考になることであります、深刻な打撃の中超年し、新春となりましても、以前不景氣の様は廢りはありませぬ、耳慣れた不景氣の聲であります。そこで餘り感じなくなりましたが、この餘りに亘つて内部の窮迫は甚しい様に見受けられます、斯か婦人界の例に習ひ、各々の家庭に於ける消費經濟を節約すること歩む可き道は、云へば無論母國の正當なる解放を期しながらの正當なる解放を期しながらの正當なる解放を期しなければなりません。餘りに屈從的家庭的地位に於ての男子の專制地位の稍々ともすれば放縱に陥り易き、男子の事業慾と浪費生活を防止するには、屈從の習慣から脱出した堅實なる婦人の手に待たなければなりません。時は新春で改創を必要として居ります、婦人の自覺は家庭の安寧の基礎

聖州ソロカバナ線 フアルツーラ町 アウグスタ耕地

耕地支配人 大分縣人 長谷部三義 同 宮崎縣人 長谷部柳吉 和歌山縣人 藤本原市 山口縣人 兼清阿松 松井一之進 同 三重縣人 杉井惣六 福島縣人 新納權六 同 熊野縣人 村上正一 福島縣人 富田滿 同 愛媛縣人 坪香齋次郎 大阪府人 和田晋 同 鹿児島縣人 合田百太郎 鈴木義昌 同 岡山縣人 吉田善次

昭和五年一月一日

主婦の自覺を待つ

「主婦の自覺を待つ」は、昭和五年一月一日の水曜日号に掲載された記事です。内容は、家庭の経済的、精神的な問題について述べています。

この記事では、以下のような点が述べられています。

- 消費節約の実際的意義と目的。
- 婦人自身の修身修業。
- 夫婦間の相互理解。
- 子供の育成。
- 社会的貢献。

この記事は、当時の家庭生活や社会動向に対する洞察と、それを通じての人生観や価値観を示すものでした。

謹賀新年

聖州ソロカバナ線 フアルツーラ町 アウグスタ耕地

耕地支配人 大分縣人 長谷部三義 同 宮崎縣人 長谷部柳吉 和歌山縣人 藤本原市 山口縣人 兼清阿松 松井一之進 同 三重縣人 杉井惣六 福島縣人 新納權六 同 熊野縣人 村上正一 福島縣人 富田滿 同 愛媛縣人 坪香齋次郎 大阪府人 和田晋 同 鹿児島縣人 合田百太郎 鈴木義昌 同 岡山縣人 吉田善次

昭和五年一月一日

謹賀新年

Fazenda Novo Japão MACHINA DE BENEFICIO CAFE' R. TAKEDA

Telephone 7 — Est. Nova Paulicéa — E. F. Douradense

昭和五年一月一日

謹賀新年

武田良助 農業部 養蠶部

カフエー仲買部 ピンガ製造部

ソロカバナ線 ピラジユ市

昭和五年一月一日

謹賀新年

長谷川二郎商店

昭和五年一月一日

謹賀新年

EMPORIO TOKIO PIRAJU

昭和五年一月一日

アビサリ誇の人ルジラブに歌に詩

さびあ!!! 初春や
婚禮のメーザになくてはならぬ美酒
一日のつかれを醫し

清新の氣湧き来るも酒サビア !!!

清 酒 さ び あ

いくら飲むでも頭の痛くならない酒

飲めば飲む程つきせぬ菊の酒

さびあ!!!
腐敗せぬ酒美味で防腐剤を含まぬ酒
一度飲むたら忘れられぬ サビア !!!

元賣發造釀
所究研學化藥內河大

RUA ASSEMBLEA, 31 S. PAULO

南大河州代議員政友を射殺

聯合議院構内で椿事

舊暦二十六日の午後、リオ府聯合議院構内で一大椿事が起つた。それは其の日院内の委員会が了つて一同興奮状態で退場の折柄、ス・ロッペス氏は委員會以外の用務で入場せんとした所が其コ選出代議員ソウザーフィリヨー氏と擦れちがひに構内で會つたので、三語口を交はすことになつたまでは無難だつたが、其際横合ひに居たロッペス氏令息は何んと思つたか所持のステツキでソウザーハー氏に一聲を加へたのでソウザーハー氏も怒り出し、其ステツキを奪ひ取り返へさんとするや、ロッペス氏は子息の危急を救はんとして思つたのか、携帯のピストルを取出すが早いかソウザーハー氏を目の前で二、三發發射したのでソウザーハー氏は其場に斃れ、加害者たるロッペス氏父子は自動車を駆けて其場を去らんとするや騎馬警官の一隊は前進を遮り、停車を命じて其まゝ第四警察署にまで引致した。此の椿事を聞いて集まつた群衆は、亂秀のことより豫定より一日早く暮の三十日朝サントス港に安着となり時は非常なる大混雑を極めたが、被害者ソウザーハー代議員は射たれた最初の一丸が心臓暴者がロッペスを『リンチ』せよと叫び、當時は非常に絶命し一般市民から哀惜されてゐる、一方加害者ロッペス代議員はペントア大統領の時代の農務大臣として名前ありし爲知氣で亦名があつた元老ヘンソニア氏は同事件を知るや加害者側の辯護士として正式の手續を成したとあるから此の事件はさう簡単には済まぬと見られてゐる。

本年の新年號

昭和四年十二月十七日

在サンパウロ日本總領事館

海外興業株式會社
伯國支店
S. Paulo

Caixa Postal, 3015 S. Paulo

昭和四年十二月二十七日

御一報相煩廣候

林中森山下寺穢日	村田高初哲	村尾榮未豊	健順春清	治治治治	治吉	七郎	市吉	忠安	森中	谷瀬	井淺	熊忠	道下	田兼	俊大	奈良縣人	前田俊三
惣代奥中	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
夫鳥長女	原代己代	サキエ	治吉	治治	治	吉	七郎	市吉	森中	谷瀬	井瀬	熊忠	道下	田俊	前田俊三	奈良縣人	前田俊三

族親	川原政	右工門	故鬼頭清吉事永ら
族親	高尾大造	枝美	く病氣の處藥石其効なく十二月二十
族親	高尾悦子	喜久雄	三日遂に死去候間此段生前諸辱君に謹告す
外友人一同	海郎	キヨ子	三郎
外友人一同	海郎	長男	次男
外友人一同	海郎	高尾	高尾

帝國議會召集

當地總領事館へ達した情報電報に據れば十二月廿三日第五十七議會召集セラレ同日衆議院議長ハ政友會ノ堀切善兵衛氏選舉セラル開院式ハ廿六日ノ豫定あるが議會解散は一月二十日過ぎの休會明後と見られてゐる

日本俱樂部の新年宴會と送迎會

當市日本俱樂部にては舊暦廿二日に忘年玉突會を兼ねて原口書記生のリベロン・ブレークト勤むるが如く並せて日本から歸聖の北村梅田、明穂實の三氏を迎へ来る五月五日(日曜)の午後七時エノスマで歸聖の江越、多羅間船にて一時歸國の高岡ドクトル蜂谷商店主を送る歎送迎會を催す由にて既にそれく案内状

本籍 佐賀縣三養基郡中原村大字原古賀二四二一番地	右者に要用有之候に付現住所御	御廣告また御申上ます(社告)
在リベロン・ブレークト 告示	昭和五年一月一日 在リベロン・ブレークト 告示	通知相成度候
日本總領事館分館 佐賀縣三養基郡中原村大字原古賀二四二一番地	左記荷物御心當りの御方有之候は、御面倒ながら御一報御願申上候	今般都合に依り左記の處へ移轉仕り候間此の段謹告候也

山田隆次	聖市コンデ街二〇八	電話一一二六八八
日本總領事館分館在リベロン・ブレークト	大坂毎日新聞社出	一、宛名平野植民地青年團長原篤宛
日本總領事館分館主任在リベロン・ブレークト	北西線ベンナ譯	平野植民地旭小學校長原篤と記しあるやも知れず
日本總領事館分館主任在リベロン・ブレークト	平野青年團	一、約百キロの書籍箱造り
日本總領事館分館主任在リベロン・ブレークト	大坂毎日新聞社出	二、宛名平野植民地青年團長原篤宛
日本總領事館分館主任在リベロン・ブレークト	大坂毎日新聞社出	二、當店は伯國有一の歐洲から直輸入店であります
日本總領事館分館主任在リベロン・ブレークト	大坂毎日新聞社出	二、玉葱種、アルゼンチン種、カナリア種等の他菜園、花園用の機具及び薬品
日本總領事館分館主任在リベロン・ブレークト	大坂毎日新聞社出	二、當店の種物は廉價で発芽保證附あります
日本總領事館分館主任在リベロン・ブレークト	大坂毎日新聞社出	一、價格目錄表御請求あれば御送附申上ます

SEMENTES NOVAS
CARLOS CORRADINI
Rua São Caetano, 42 — S. Paulo



新しい種物はカルロス・コラディーへ

野菜、花類、各種種物の新荷着しまし

夫岩松儀急病療養致居候處藥石其効なく去る十七日午後一時半死亡致し翌十八日アレクリン共同墓地に埋葬仕り候生前辱知諸彦に謹告候也

昭和四年十二月十八日

妻宜野座力マ	妻宜野座力マ	妻宜野座力マ
長男同岩夫	長男同岩夫	長男同岩夫
仲村渠源五郎	仲村渠源五郎	仲村渠源五郎
宜野座蒲三	宜野座蒲三	宜野座蒲三
城金城德三	城金城德三	城金城德三
威島袋萬助	威島袋萬助	威島袋萬助
大城萬助	大城萬助	大城萬助
人	人	人
大宜見信八	大宜見信八	大宜見信八
上地武次郎	上地武次郎	上地武次郎

